

今、なぜ ガバナンス イノベーションが 求められているのか？

2022年度立命館大学産業DXキックオフ シンポジウム

アジャイルガバナンス実装に向けた制度・技術基盤のありかた
第40回Future Mobility研究会

様々なシステムが複雑に相互接続し、短期間で更新されていくシステムには、「事故の予見が困難」
「原因特定が困難」「原因が複数存在」といった課題がある。
安全で信頼性の高いシステムを構築しつつ、イノベーションが生まれるためのシステムとは何か。
安全性・信頼性評価等の省力化はどのように実現するのか。
本シンポジウムでは、産業DXが実現することで社会がどう
変わるのか、社会受容性のためのデジタル共創の
ありかたとは何か、というテーマを織り交ぜ、
研究開発プロジェクトの全容を紹介する。

2023. 2. 10 Fri.
13:20-16:25

(懇親会 17:00-18:30)

※13:00~ 入場開始 途中参加・途中退出可能

現地開催と
オンライン開催の
ハイブリッド形式
参加無料
懇親会費 : 2,000 円

来場参加お申し込み (締め切り 2月9日 木曜日・正午)

会場 立命館大学大阪いばらきキャンパス (OIC)
A棟、中ウイング2階、AC231

大阪府茨木市岩倉町 2-150
(「JR 茨木駅」下車。徒歩 5 分。)



申し込みURL <http://bit.ly/IDXkickoff2023a>

※新型コロナウイルス感染拡大防止措置として先着 100 名様までとなります。

オンライン参加お申し込み

会場 Zoom ウェビナー

※ 当日参加可能です

※ ご利用いただくには
インターネット接続可能な
パソコン、タブレットなどが必要です



申し込みURL <http://bit.ly/IDXkickoff2023>

※必ずお一人ずつお申し込みください

今、なぜ ガバナンス イノベーションが 求められているのか？

アジャイルガバナンス実装に向けた制度・技術基盤のありかた
第40回Future Mobility研究会

2022年度立命館大学産業DXキックオフ シンポジウム



アクセス



立命館大学
大阪いばらきキャンパス (OIC)
A 棟、中ウイング 2 階、AC231
大阪府茨木市岩倉町 2-150

JR 茨木駅東口から歩道でのアクセスが便利です

■ 所要時間 (徒歩) ・ JR 茨木駅より約 5 分

・ 大阪モノレール宇野辺駅より約 7 分

プログラム

※プログラムは予告なく変更される場合がございます

13:20-13:25

開会挨拶

稲葉光行 立命館大学 研究部長 / 政策科学部 政策科学科 教授

13:25-13:55

基調講演 1

「産業 DX とは何か？ イノベーションと安全性・信頼性確保の両立を実現させるシステム開発の
狙いと立命館大学への期待」

和泉憲明 経済産業省 商務情報政策局 情報経済課 アーキテクチャ戦略企画室長

13:55-14:25

基調講演 2

「Society 5.0 実現に求められる産業 DX とアジャイルガバナンス」

白坂成功 慶應義塾大学 システムデザイン・マネジメント研究科 教授 (オンライン講演)

14:25-15:00

立命館大学 産業 DX プロジェクト概要説明

「リビングラボとしての大学を活用した自律移動ロボット関連の事故に対する
アジャイルガバナンスの適用」

徳田昭雄 立命館大学 副学長 / 経営学部 経営学科 教授

15:00-15:15

休憩 (ステージ転換)

15:15-16:25

パネルディスカッション

「今、なぜガバナンス・イノベーションが求められているのか？アジャイルガバナンス実装に向けた
制度・技術基盤のありかた」

モデレーター：徳田昭雄 立命館大学 副学長 / 経営学部 経営学科 教授

パネリスト：稲谷龍彦 京都大学大学院 法学研究科 教授 (オンライン講演)

和泉憲明 経済産業省 商務情報政策局 情報経済課 アーキテクチャ戦略企画室長

丹波廣寅 ソフトバンク株式会社 テクノロジーユニット IT-OT イノベーション本部本部長

萩原裕志 株式会社ネクスティ エレクトロニクスソフトウェアバリューチェーンカンパニー ビジネスユニット長

17:00-18:30

懇親会

(会費：2,000 円)